

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年1月22日(2009.1.22)

【公表番号】特表2008-523730(P2008-523730A)

【公表日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-026

【出願番号】特願2007-545697(P2007-545697)

【国際特許分類】

H 04 M 3/00 (2006.01)

H 04 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 04 M 3/00 B

H 04 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

中央ノードで電話通信サービスを提供すること；

電話通信サービスの少なくとも一部を第1ローカルノードに送信すること；及び、

前記第1ローカルノードで電話通信サービスの少なくとも実行可能な部分を実行することを含む方法。

【請求項2】

情報媒体に埋め込まれたコンピュータープログラム製品であって、データ処理装置が：

中央ノードで提供される電話通信サービスを格納し；さらに、

前記電話通信サービスを実行するように構成された第1ローカルノードに前記電話通信サービスを送信することを引き起こすために機能可能なインストラクションを含むコンピュータープログラム製品。

【請求項3】

情報媒体に埋め込まれたコンピュータープログラム製品であって、データ処理装置が：

電話通信サービスを格納するように構成された中央ノードから送信された電話通信サービスを受信し；さらに、

前記電話通信サービスを実行することを引き起こすために機能可能なインストラクションを含むコンピュータープログラム製品。

【請求項4】

提供される電話通信サービスを格納し、前記電話通信サービスを実行するように構成された第1ローカルノードに前記電話通信サービスを送信するように構成された中央ノードを備えるシステム。

【請求項5】

電話通信サービスを実行し、ローカルノードに電話通信サービスを送信する前に前記電話通信サービスを格納するように構成された中央ノードからローカルノードに送信された電話通信サービスを受信するように構成されたローカルノードを備えるシステム。